

令和3年度

自己評価報告書

専門学校 健祥会学園

1 学校の理念、教育目標

理念体系

ビジョン

心と心が繋がる介護、保育、医療を提供し、豊かな人生と心が満たされる社会を実現する。

教育方針

専門学校 健祥会学園は「福祉は人 人は心」の教育理念のもとに、次の教育方針を掲げる。
礼儀と感謝を実践し、介護、保育、医療の知識・技術を知恵に変えることができる実践力を有し、ダイバーシティの観点を持った『心と心を繋ぐ人財』を育成する。

- (1) 礼儀と感謝を実践できる人とは、正しい生活習慣を身に付け相手に対して尊敬の念をもって接することができる人。
- (2) 知識・技術を知恵に変える実践力を持っている人とは、知識・技術を統合・応用し、現場のニーズに合わせて協働しながら実践できる人。
- (3) 心と心を繋ぐことができる人とは、多様な人と他者の心を理解して、尊厳を守りながら、双方向のコミュニケーションを図れる人。

本学園は、「福祉は人 人は心」の理念のもとに、高度化する介護・保育・医療を通じて人々の健康と幸福に資することができる実践能力を有し、広く優しい心を持った専門職（介護福祉士、保育士、幼稚園教諭、理学療法士、作業療法士）を養成する。

校訓

初めに意志ありき
観察眼を養え
問題提起力を持て
そして労を惜しむな

教育理念（会是）

「福祉は人 人は心」

建学の精神

「福祉は人 人は心」の理念を体得し、グローバルな視点を持った「礼儀と感謝」を実践する福祉と医療のスペシャリストを養成する。

ブランド

「心と心を繋ぐ現場力」（健祥会スタンダード）

ミッション

人間の尊厳を守る“心と心が繋がる医療福祉社会”を実現する。

2 令和3年度 重点目標

重点目標

1. 入学生の確保
2. 国家試験の合格
3. 教員のレベルアップ

《 入学生の確保 》

- 1) 学生募集体制を強化するために広報委員会を中心に対策を練り募集活動を行う。
- 2) 学園、学科、専門職の意義や特徴を発信して高校生や社会に周知する。
 - (1) 健祥会グループでは、専門学校、介護施設、医療機関、認定こども園を有しており、お互いが連携した教育や実習、さらに就職に有利な環境である。
 - (2) 本学園は優秀で経験豊かな教員スタッフを擁し、25名の教員のうち4名は博士学位8名は修士学位を有し、4名は博士学位の取得を目指している。
 - (3) コロナ禍で雇い止め、解雇、内定取り消しなど就業が困難な社会で、本学園が養成する人材はエッセンシャルワーカーとしての価値と責任が社会から強く求められている。
- 3) 同窓会、後援会、グループ施設、各団体(トレーナー協会等)、高等学校との連携や共同研究を通して入学生を確保する。

《 国家試験の合格 》

- 1) 教員は学生の適切な生活習慣、国語力養成、挨拶やコミュニケーション能力、健康な心身を有する人間力の強化、専門職の魅力等を繰り返して指導する。
- 2) 国家試験対策として、過去問や模擬試験の解説、グループ学習、個別指導を強化する。
- 3) コロナ禍では遠隔授業、e-ラーニング、学内実習等の多様な教育が必要である。さらに、タブレット、ポータフォリオ、文献検索システム、動作解析装置、代謝機能解析装置等を活用する効率的な教育により国家試験合格100%を目指す。

《 教員のレベルアップ 》

- 1) 教員は学士及び大学院で学位の取得を目指す。
- 2) 教員のレベルアップをめざした組織的及び系統的な研修としてランチセミナーおよびカフェセミナーを行う。大学院での研究の解説、学外で実施しているトレーナー技術の紹介、発達障害に対する医療的教育、最新海外学術情報等について紹介する。
- 3) フレイル・サルコペニア研究(2015 - 2020年)により、歩行障害を呈する筋肉量および筋力のカットオフ値、ビタミンD栄養の意義が明らかになった。本年度はフレイル、認知症、高校生の競技能力に対するビタミンDの効果を検討していく。
- 4) 学術会議で研究成果を発表するとともに論文を執筆する。

令和3年度 専門学校 健祥会学園 自己点検・自己評価シート

評価項目の達成及び取組状況について

(1) 教育理念・目標

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 学校の理念・目的・育成人財像は定められているか	4
イ 学校の理念・目的のもとに特色ある職業教育が行われているか	4
ウ 学校の理念・目的・育成人財像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	4
エ 各学科の教育目標・育成人財像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

(2) 学校運営

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
イ 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
ウ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	4
エ 人事、給与に関する規程等は整備されているか	4
オ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
カ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
キ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
ク 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

(3) 教育活動

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
イ 教育理念、育成人財像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
ウ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
エ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
オ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの	4

	作成・見直し等が行われているか	
カ	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
キ	授業評価の実施・評価体制はあるか	4
ク	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
ケ	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
コ	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
サ	人財育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.8
シ	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4
ス	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3.5
セ	職員の能力開発のための研修等が行われているか	3.5

（４）学生指導等

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 基本的な生活習慣の確立のための取組が行われているか	4
イ 学生の安全管理のための取組等（災害共済保険、スクールカウンセラー、発達障がいのある生徒等への支援など）がおこなわれているか	3.5
ウ 学生・保護者からの相談体制が整備されているか	4
エ 進学・就職指導にかかる支援体制は整備されているか	4

（５）学修成果

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 就職率の向上が図られているか	3.5
イ 資格取得率の向上が図られているか	3.5
ウ 退学率の低減が図られているか	3.3
エ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.5
オ 卒業後のキャリアアップ形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3.5

(6) 学生支援

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
イ 学生相談に関する体制は整備されているか	4
ウ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
エ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
オ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
カ 学生の生活環境への支援は行われているか	3.5
キ 保護者と適切に連携しているか	4
ク 卒業生への支援体制はあるか	3.8
ケ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
コ 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

(7) 教育環境

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
イ 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3
ウ 防災に対する体制は整備されているか	4

(8) 学生の受入れ募集

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 学生募集活動は適正に行われているか	4
イ 学生募集活動において、教育効果は正確に伝えられているか	4
ウ 学納金は妥当なものとなっているか	4

(9) 財務

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4
イ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか	4
ウ 財務について会計監査が適正に行われているか	4
エ 財務情報公開の体制整備はできているか	4

(10) 法令等の遵守

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 法令、専門学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
イ 個人情報に対し、その保護のための対策がとられているか	4
ウ 自己評価の実施と問題点の改善をおこなっているか	4
エ 自己評価結果を公表しているか	4

(11) 社会貢献・地域貢献

① 採点 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

評価項目	評価
ア 学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
イ 学生のボランティア活動を奨励、支援している	3
ウ 地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4

